

平成 29 年度南予地方局予算の実施状況 (H30. 3. 31 現在)

1 予算事項名 愛媛西伊予・大分中部地域間交流連携推進事業費

2 事業期間 平成 28 年度～平成 30 年度

3 所 管 八幡浜支局総務県民室

4 事業概要

東九州自動車道の全通を踏まえ、豊予海峡を挟んだ愛媛西伊予・大分中部地域の交流を促進するため、「愛媛西伊予・大分中部地域間交流促進協議会」を設立し、両地域の特性を活かして、交流人口拡大や地域ブランド確立等を図るための連携事業を推進する。

	平成 29 年度
予算額	1,947 千円

5 29 年度の事業実施状況

①協議会の設立及び運営

- ・ 総会の開催：総会 H29 年 5 月 11 日
- ・ 両県で企画運営部会の開催：愛媛側 H29. 4. 10、H30. 2 大分側 H29. 4. 11、30. 2
- ・ 両県事務局合同会議の開催：第 1 回 H29. 8、第 2 回 H30. 2

②地域づくりと広域交流方策の検討事業〔事務担当：大分県〕

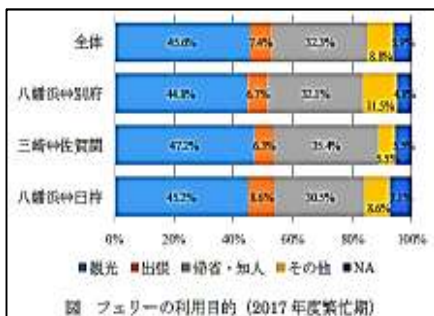
大島商船高専(山口) 行平真也准教授の協力の下、フェリー航路(八幡浜-別府・臼杵、三崎-佐賀関港)の繁忙期の利用動態調査を実施し、通常期・繁忙期の分析結果を行うほか、今後の交流人口拡大が見込める福岡市、広島市の旅行代理店への訪問を実施

○調査結果概要 (調査日：29. 7. 15、対象：フェリー乗船者(物流業者除く))

〔有効回答：489 (内訳 三崎-佐賀関 165、八幡浜-臼杵 197、八幡浜-別府 165)〕

- ・ 利用目的は観光目的が 40%を超え、全体では 45.6%で平常期よりも多い
また、3 航路のうち、三崎-佐賀関が最も観光目的の利用が多い
- ・ 観光利用は、愛媛⇒大分、大分⇒愛媛の順に多く、平常期よりも広域になる傾向

【利用目的の内訳 (全体)】



【出発-目的地別の利用状況 (観光目的のみ)】

出発地⇒目的地	利用者数		出発地⇒目的地	利用者数	
	件数	割合		件数	割合
愛媛⇒大分	49	25.5%	愛媛⇒熊本	4	2.1%
大分⇄愛媛	23	12.0%	高知⇒大分	4	2.1%
愛媛⇒福岡	13	6.8%	大分⇄高知	4	2.1%
宮崎⇒愛媛	8	4.2%	福岡⇒愛媛	4	2.1%
愛媛⇒宮崎	7	3.6%	福岡⇒香川	4	2.1%
岡山⇒鹿児島	6	3.1%	広島⇒大分	3	1.6%
香川⇒大分	5	2.6%	岡山⇒宮崎	3	1.6%
徳島⇒大分	5	2.6%	大分⇄広島	3	1.6%
大分⇄香川	5	2.6%	その他	37	19.3%
福岡⇒高知	5	2.6%	合計	192	100.0%

○福岡市・広島市の旅行代理店への訪問

これまでのフェリー利用動態調査結果を踏まえ、今後の交流人口拡大が見込める福岡市、広島市の旅行代理店を訪問し、当地域 PR 等を実施

- ・ 訪問日：H30. 1. 29 福岡市 (14 社)、1. 30 広島市 (10 社)
- ・ 訪問者：愛媛県八幡浜支局、大分県中部振興局、大分市職員
- ・ 内容：協議会地域の観光情報やアクセス、モデルコース等を説明し、送客に関する意見交換を実施。

③ 相互交流事業

○相互交流の促進(民間の団体等の出店経費補助)

両地域の魅力PRや物販、文化交流促進のため、民間等の出店経費(旅費等)を補助

〔出店状況〕(予定含む)

愛媛側	市町：八幡浜→豊後水道河津桜まつり(津久見 30.2)、大洲→はさまきちよくれ祭り(由布 29.11)、西予→中央通り歩行者天国(大分 29.10)、内子→臼杵雛めぐり(臼杵 30.2)、伊方→佐賀関ふるさとまつり(大分 29.11) 全体：OITA サイクルフェス(大分 29.10)、秋の地産地消フェスタ(大分 29.11)
大分側	市町：大分→乙亥大相撲(西予 29.11) サイクリング佐田岬(29.9) 臼杵→伝統芸能まつり(内子 29.12)、津久見→やわたはま産業まつり(29.11)、由布→肱川ふれあいまつり(大洲 29.11) 全体：えひめ・まつやま産業まつり(松山 29.11)、クリスマスオレンジフェスティバル(八幡浜 29.12)

○フェリー活用イベント(フェリーがつなぐ愛媛と大分との「友情の船」運航事業)

フェリー航路を活用した小学5年生を対象とした交流イベント(48名参加(大分32名、愛媛16名))を実施

- ・実施日：H29.8.22、23(西予市、内子町、伊方町の3コースを実施)



〔西予(明浜きゃんぱ)〕



〔内子(おやまの学校ながた)〕



〔伊方(せと風の丘パーク)〕

○情報発信事業

- ・両地域の観光や物産の紹介資料を置くパンフレットラックを両県の港等に設置。

設置場所：八幡浜港、三崎港、臼杵港、佐賀関港

H29.10より、フェリーの利用者向けに、対岸地域のパンフレットを置くパンフレットラックを設置

- ・キャッチフレーズ・協議会(地域)愛称の作成

両地域が一体となり活動していくため、両地域が対岸を挟んで「近い」ということ、同地域・協議会をわかりやすく紹介し、内外の住民に親しみをもってもらうため、キャッチフレーズ及び協議会の愛称を作成

- ・**キャッチフレーズ：ちかIYO・OITA!**
- ・**協議会の愛称：豊予ふれ愛協議会**

近いぞ!
愛媛・大分

④ 魅力向上事業

○両地域を自転車等をつなぐ新たなコンセプトの提案

両地域を自転車等をつなぐサイクリングコースのPR用広報物(HP、マップ、動画等)の作成や30年度に行うサイクリングイベントに向けた試走会を実施。

〔広報資料(ポータルサイトやサイクリング映像・マップ)の作成〕

- ・ポータルサイト

両地域のサイクリング関連情報や関係機関ホームページへとつなぐポータルサイト(<https://www.hoyofureai.com/>)を作成(H29.12より一部公開)

- ・サイクリングコースマップ

サイクリスト向けを中心に、観光・物産情報を盛り込んだマップを作成し、両県の港を中心に交通機関及び関係機関へ配布(作成：H30.3)

- ・サイクリング動画

両地域のコースの魅力を映像で伝える動画(愛媛側2種類、大分側3種類)を作成し、HP等で公開(作成：H30.3)

○両地域のサイクリングコースの試走会等の実施

両地域のコースの設定やイベント開催に向けて、情報共有や意見交換を実施。

- ・大分側コース試走会：H29. 5. 27～28、参加者：愛媛側 21 名 大分側 20 名

月日	内容
5/27	・大分側コース試走会 (大分川河口～大分川沿～県道 601・52、やまなみハイウェイ) ・意見交換会 (由布市湯布院庁舎)
5/28	・Yufuin ride 2017 参加 (70 kmコース) ※実施後、参加者へ意見聴取



(H29. 5. 28 大分合同新聞)

- ・愛媛側コース試走会：H29. 11. 11～12、参加者：愛媛側 29 名 大分側 21 名

時間	コース内容等
11/11	・試走会 (三崎港→きらら館～長浜大橋～まちなかの駅あさみや～内子町内子分庁) ・意見交換会 (内子町商工会会議室)
11/12	・試走会 (内子町内子分庁～清流の里ひじかわ～乙亥会館～どんぶり館～野福峠～明浜キャンパ～潮彩館～八幡浜みなと) ※参加者アンケート実施

※愛媛サイクリングの日(11/12)イベント体験、サイクルオアシス視察等も実施

- ・両地域繋ぐサイクリングコースの設定

試走会の結果等を踏まえ、両地域を繋ぐコース(豊予ふれ愛サイクリングコース)を設定



○両県の物産のPR (クリスマスオレンジキャンペーン等の展開)

民間団体等が行っているクリスマスオレンジキャンペーン等と連携し、両県の柑橘(みかんとかぼす)のPRを行い、類似した物産を通じて、交流促進を図った。

〔実施内容〕

- ・ハートみかんの制作 (H29. 9 頃～ 川上・真穴共撰等で制作開始)
- ・民間団体等と連携してイベント(クリスマスオレンジフェスティバル等)の実施
- ・両県の道の駅等で、みかんやカボス等の柑橘を活用したイベントの実施 等

〔配布イベント〕

区分	イベント名	配付内容
愛媛側	サイクリング佐田岬 (9. 24)	かぼすジュース
	ツールド肱川 (10. 15)	〃
	えひめ・まつやま産業まつり (11. 18、19)	かぼすとみかん 等
	クリスマスオレンジフェスティバル(12. 16)	かぼすとみかん
大分側	大分サイクルフェス(10. 14、15)	ラッピングみかん
	大分地産・地消フェスタ (11. 23)	〃
両県	その他港などで配布(12月)	かぼすとみかん